



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

会社名 太平化学製品株式会社 グリーンシート銘柄  
 コード番号 4223 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村中 正和  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 山時 慎一 TEL(048)222-1122  
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率 :75.85%  
 (百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1)連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,903	( 14.4)	111	( -)	96	( -)	58	( -)
29年3月期第3四半期	3,412	( △ 3.0)	△ 70	( -)	△ 87	( -)	△ 65	( -)

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 71百万円(-%) 29年3月期第3四半期 △46百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	4 79	-
29年3月期第3四半期	△ 5 32	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,580	2,402	31.7
29年3月期	7,153	2,331	32.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,402百万円 29年3月期 2,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	0 00	-	0 00	0 00
30年3月期	-	0 00	-		
30年3月期 (予想)				0 00	0 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	5,200	11.4	100	-	80	-	40	-	3	25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期第3Q	12,300,000株	29年3月期	12,300,000株
30年3月期第3Q	9,062株	29年3月期	9,062株
30年3月期第3Q	12,290,938株	29年3月期第3Q	12,290,938株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第3四半期決算短信(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. (要約)連結財務諸表等 .....	4
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(要約) 四半期連結損益計算書 .....	6
(要約) 四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、平成28年度第二次補正予算の円滑かつ着実な実行により、設備投資の堅調さ、生産の持ち直し等、景気は緩やかな回復基調が続いています。また、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策効果もあり、引き続き緩やかな回復が見込まれています。

このような状況下、当社グループでは市場の回復に加え、国内及び海外の新規需要獲得に努めてまいりました結果、新規商材の実商化等により、売上高は、3,903百万円、対前年同期比491百万円(同14.4%)の大幅な増収となりました。

一方、利益面につきましては、売上高の伸長及び引き続き経費削減を推し進めたことにより、営業利益は111百万円、対前年同期比182百万円の増益、経常利益は96百万円、対前年同期比184百万円の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は58百万円、対前年同期比124百万円の増益となりました。

セグメント別では、合成樹脂事業は水処理用部材の堅調さや新規商材の実商化により、売上高は2,432百万円、対前年同期比276百万円(同12.8%)の増収、セグメント利益は188百万円、対前年同期比72百万円(同62.2%)の増益となりました。一方、化成事業は主力のコンパウンド製品の販売が好調に推移したことから、売上高は1,471百万円、対前年同期比215百万円(同17.1%)の増収、セグメント利益は297百万円、対前年同期比101百万円(同51.9%)の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、主に現金及び預金の増加、受取手形・売掛金及び電子記録債権の増加の結果、前連結会計年度末と比較して426百万円増加し、7,580百万円となりました。

負債は、主に支払手形及び買掛金が増加した結果、前連結会計年度末と比較して355百万円増加し、5,177百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純利益による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末と比較して71百万円増加し2,402百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① 連結業績予想

業績は好調に推移していることから、平成30年1月15日公表時の業績予想を見込んでおります。

平成30年3月期通期の業績予想につきましては、平成30年1月15日公表時からの変更はありません。

② 配当予想

配当につきましては、平成30年1月15日に公表いたしました「自己株式の取得に関するお知らせ」及び「業績予想の修正(連結及び個別)並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、自己株式の取得による剰余金の処分を最優先して行いたため、当期の期末配当については、実施を見送らせていただくことといたしました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法について、従来、草加工場は定額法、本社及びび川口工場は定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。この変更は、中期の設備投資計画に基づき、有形固定資産の使用状況を検討した結果、生産高・稼働率等が安定的に推移するものと見込まれ、定額法による減価償却が設備の使用実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3.（要約）連結財務諸表等

(1)（要約）四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	当第3四半期末 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	660,976	932,164
受取手形及び売掛金	1,411,216	1,462,131
電子記録債権	164,369	240,544
商品及び製品	792,078	608,103
仕掛品	192,999	281,947
原材料及び貯蔵品	262,803	346,200
繰延税金資産	74,079	74,079
その他	37,444	57,185
貸倒引当金	△ 300	△ 117
流動資産合計	3,595,666	4,002,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	256,869	257,286
機械装置及び運搬具	286,944	308,611
土地	2,757,967	2,757,967
リース資産	10,376	8,800
建設仮勘定	9,118	4,950
その他	15,999	13,139
有形固定資産合計	3,337,276	3,350,755
無形固定資産		
ソフトウェア	628	348
その他	2,527	2,527
無形固定資産合計	3,155	2,875
投資その他の資産		
投資有価証券	204,494	215,201
その他	12,992	9,199
投資その他の資産合計	217,486	224,401
固定資産合計	3,557,918	3,578,032
資産合計	7,153,585	7,580,271

	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	当第3四半期末 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	791,041	1,152,804
短期借入金	2,400,000	2,400,000
1年以内に返済予定の長期借入金	77,000	77,000
リース債務	2,265	2,265
未払金	145,533	106,368
未払法人税等	14,142	38,523
未払消費税等	15,025	30,740
未払費用	39,891	85,020
賞与引当金	95,920	50,970
設備支払手形	9,001	756
その他	8,242	26,922
流動負債合計	3,598,062	3,971,370
固定負債		
長期借入金	384,500	346,000
リース債務	9,006	7,258
退職給付に係る負債	726,735	759,362
役員退職慰労引当金	34,725	23,051
長期預り保証金	62,401	65,114
その他	6,411	5,200
固定負債合計	1,223,779	1,205,987
負債合計	4,821,841	5,177,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,600	1,222,600
資本剰余金	958,677	958,677
利益剰余金	163,248	222,214
自己株式	△876	△876
株主資本合計	2,343,649	2,402,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,282	2,676
為替換算調整勘定	△2,623	△2,377
その他の包括利益累計額合計	△11,906	△299
純資産合計	2,331,743	2,402,914
負債・純資産合計	7,153,585	7,580,271

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	3,412,102	3,903,979
売上原価	2,889,252	3,199,106
売上総利益	522,849	704,873
販売費及び一般管理費	593,607	593,520
営業利益又は営業損失(△)	△70,757	111,353
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	5,488	5,557
スクラップ売却益	2,013	944
その他の収益	4,168	3,465
営業外収益合計	11,669	9,967
営業外費用		
支払利息	21,273	20,999
為替差損	7,158	2,948
その他の費用	308	381
営業外費用合計	28,740	24,329
経常利益又は経常損失(△)	△87,828	96,991
特別利益		
固定資産売却益	75	840
特別利益合計	75	840
特別損失		
固定資産除却損	388	2,064
リース解約損	956	-
その他の損失	-	1,250
特別損失合計	1,344	3,314
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△89,097	94,517
法人税等	△23,597	35,551
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,499	58,965
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△65,499	58,965



（要約）四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,499	58,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,594	11,959
為替換算調整勘定	△8,726	246
その他の包括利益合計	18,867	12,205
四半期包括利益	△46,631	71,171
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,631	71,171
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△89,097	94,517
減価償却費	109,439	94,257
売上債権の増減額(△は増加)	144,584	△126,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,495	11,630
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,050	361,278
法人税等の支払額	△3,130	△21,025
法人税等の還付額	1,851	-
その他	△69,297	14,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,195	428,017
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,938	△119,753
有形固定資産の売却による収入	75	1,000
有形固定資産の除却による支出	△194	△1,970
その他	4,485	3,793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,570	△116,930
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△38,500
リース債務の返済による支出	△1,846	△2,048
配当金の支払額	△30,503	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,349	△40,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,142	681
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,258	271,188
現金及び現金同等物の期首残高	654,962	660,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	576,704	932,164

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,155,670	1,256,431	3,412,102	—	3,412,102
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,155,670	1,256,431	3,412,102	—	3,412,102
セグメント利益	116,345	195,929	312,275	△383,032	△70,757

(注) セグメント利益調整額△383,032千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△383,032千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,432,259	1,471,720	3,903,979	—	3,903,979
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,432,259	1,471,720	3,903,979	—	3,903,979
セグメント利益	188,659	297,522	486,181	△374,828	111,353

(注) セグメント利益調整額△374,828千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△374,828千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。